Panasonic

SmartLighting Eco

環境配慮型シンプルセルコン ひとセンサ ON/OFF

施工説明書
取扱説明書
保管用

（一般屋内用）　品番 ＦＳＳ（ＦＳＳＨ）４２７１０Ａ

※上記（）内は加工品番です。
（以降、加工品番の記載を省略します。）

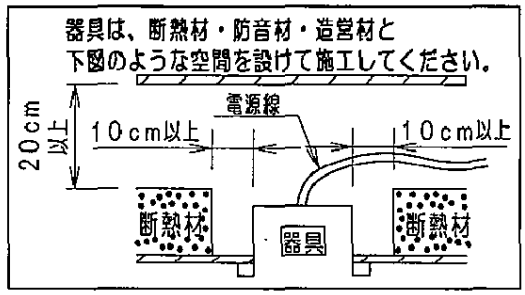
・器具の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

施工説明　**工事店様へ、この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。**

安全に関するご注意

⚠警告

●施工は、取付方法にしたがい確実に行う。
施工に不備があると落下・感電・火災の原因となります。
●断熱材、防音材をかぶせて使用しない。
火災の原因となります。



●天井埋込専用ですので、壁取付や天井直付はしない。
落下・感電・火災の原因となります。
●器具を改造しない。　感電・火災の原因となります。
●必ず表示された定格電圧（１００－２４２Ｖ）で使用する。　感電・火災の原因となります。

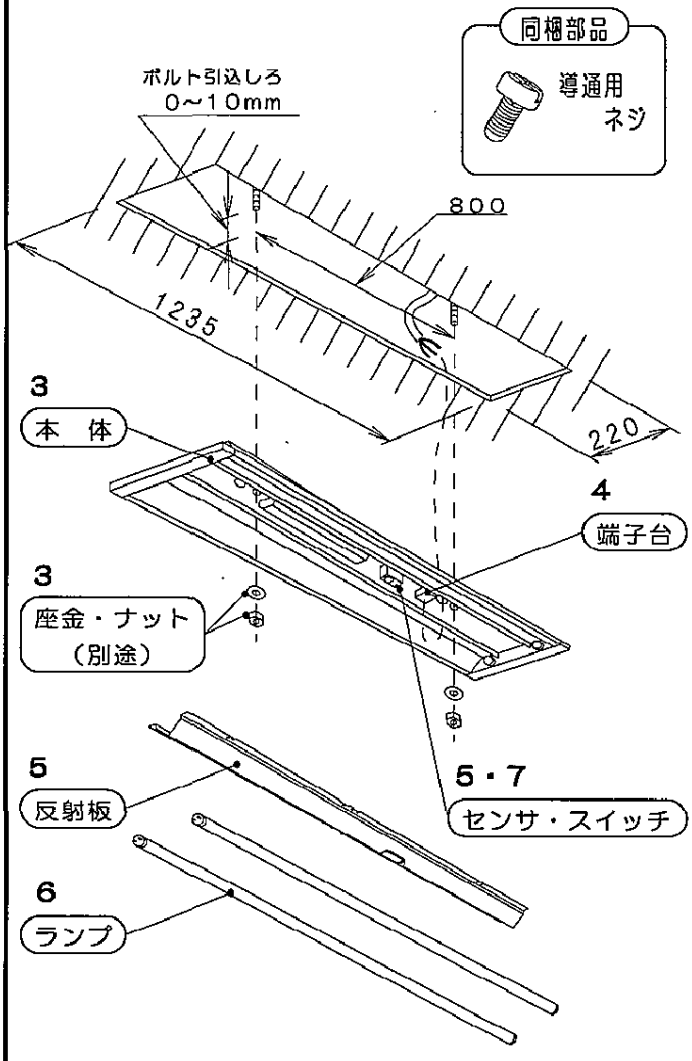
⚠注意

●直射日光の当たる場所、湿気の多い場所、振動のある場所、雨の吹き込みを受ける場所、腐食性ガスの発生する場所では使用しないでください。　落下・感電・火災の原因となります。
●周囲温度は、５～３５℃以内で使用してください。　ちらつきや短寿命の原因となります。

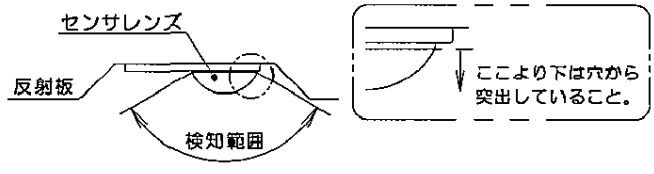
各部のなまえと取付けかた

⚠警告

施工は、取扱説明書にしたがい、確実に行う。
施工に不備があると、火災・感電・落下の原因となります。



センサレンズ部が反射板の穴から突出していることを確認する。



センサレンズの突出が不十分な場合、検知範囲が狭くなる場合があります。取付けを調整してください。

1 取付前の確認

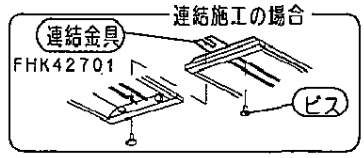
・器具質量（3．7ｋｇ）に十分に耐えるよう、取付ボルト取付部の強度を確保する。
（取付ボルトは、Ｗ3／8又はＭ10を使用する。）
不備があると器具落下の原因となります。

2 埋込穴の開口

・埋込穴、取付ボルトを図のように用意しておく。

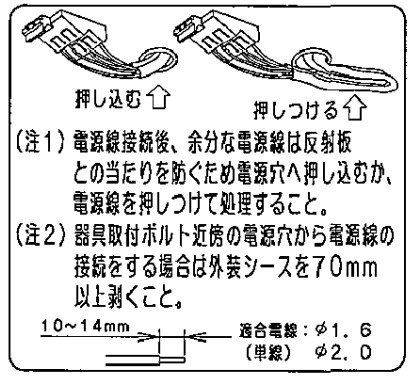
3 本体の取付

・電源線、アース線を本体の電源穴から引き込んでおく。
・本体を取付ボルトに確実に取付ける。（推奨トルク値0．8N．m）
ナットを必要以上に締め付けると、スキマ発生の原因となります。



4 電源線の接続

・電源線を確実に差し込む。
・D種（第3種）接地工事が必要。
・端子台の容量は、20Aです。
接続が不完全な場合や容量オーバーの場合、火災の原因となります。

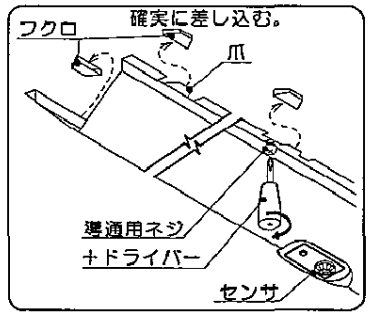


5 反射板の取付

・反射板の穴をセンサの位置に合わせる。
　・反射板には方向性があります。
　・反射板でセンサを傷つけないよう位置決めする。
センサが著しく傷つくと検知感度が低下します。
・反射板を手で保持し、センサが穴から突出していることを確認しながら、本体の導通用ネジ穴と反射板のスリットの方向を合わせて本体のフクロに反射板の爪を差込み確実に取付ける。

取付が不完全な場合、反射板落下の原因となります。

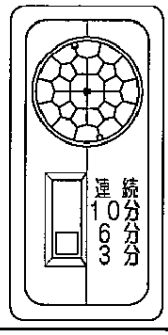
・同梱の導通用ネジを締付けて反射板を確実に取付ける。
（推奨トルク値0．5N・m）
取付が不完全な場合、感電の原因となります。
・センサが反射板の穴から突出してることを確認する。



6 ランプを確実に取付ける

7 点灯保持時間の設定

・センサ部のスイッチを操作して点灯保持時間を設定する。
・工場出荷時は、『3分』に設定しています。



取扱説明　**お客様へ、この説明書は必ず保管ください。**

・ご使用前に、この取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

安全に関するご注意

⚠警告

- 器具を改造しない。　感電・火災の原因となります。
- 万一、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常が発生した場合、すぐに電源を切り、工事店に修理を依頼する。
  そのままで使用すると、感電・火災の原因となります。

⚠注意

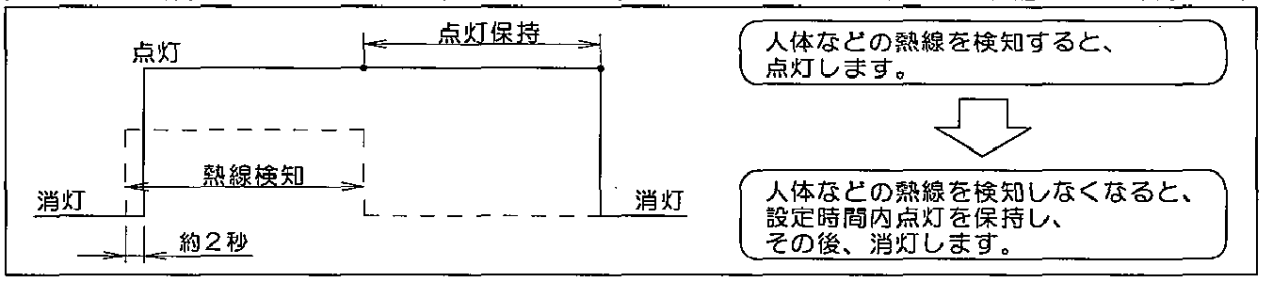
- ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切ってください。　感電の原因となります。
- シンナー、ベンジン、アルカリ系洗剤で器具を拭かないでください。　変色、変質、強度低下による破損の原因となります。
  水または中性洗剤を用いて、汚れた部分を軽く拭き取ってください。
- 照明器具には寿命があります。設置して１０年※経つと、外観に異常がなくとも内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。
  ※使用条件は周囲温度３０℃、１日１０時間点灯、年間３０００時間点灯です。
- 周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
- １年に１回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。３年に１回は工事店等の専門家による点検をお受けください。
  （チェックシート番号：ＣＬＸ２０２１ＢＡ）　点検せずに長時間使い続けるとまれに落下・感電・火災に至る場合があります。

設定について

●シンプルセルコンについて

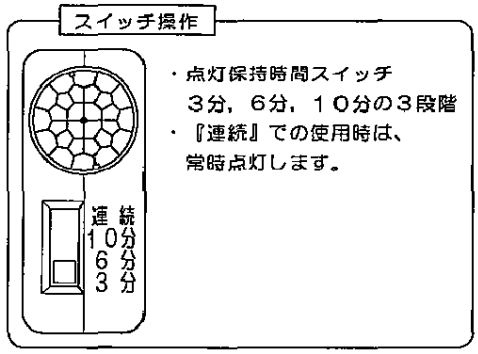
シンプルセルコンの動作

・電源投入後、約１分間（センサのウォームアップ時間）は、器具は強制的に点灯し、
その後、センサによる制御を開始します。
（この間、点灯保持時間スイッチを操作すると減光しますが、ウォームアップ時間終了後、通常点灯に戻ります。）



点灯保持時間の設定について

センサ部のスイッチで、点灯保持時間を変更できます。
＜設定の目安＞
- 『３分』・・・人の動きが大きく、
  検知範囲のカバー率の高い所
- 『６分』・・・人の動きが小さく、
  検知範囲のカバー率の低い所
- 『１０分』・・人の動きが極端に小さく、
  比較的長時間の点灯が必要な所

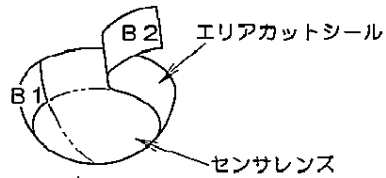


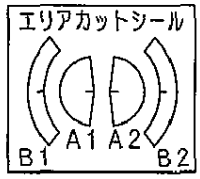
●センサについて

センサは検知範囲に入る人体などの”熱源の動き”を検知します。
（検知する温度差：３℃以上、移動スピード：０．３～１ｍ／ｓ）
周辺部は、若干感度が鈍ります。

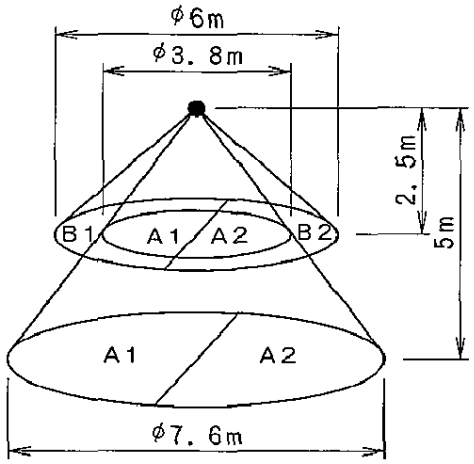
（注）・器具の取付高さが高くなると、検知感度が鈍くなります。
・周囲温度、人体温度等の条件により
検知エリアに差異が生じる場合があります。
・センサに向かって真っすぐ接近した場合、
より近づかないと検知しない場合があります。
・検知範囲内でも小さな動きは検知できない場合があります。

センサレンズにエリアカットシールを貼ることで
検知範囲を限定できます。





＜検知範囲＞
周囲温度：２０℃の場合
※使用温度：５～３５℃



取説No．FSS42710A~T6

施工後の動作確認

～点灯保持時間スイッチの設定は、器具出荷状態で、”３分”になっています。～

1．電源を入れて検知範囲の外でお待ちください。
　約１分間の点灯の後、消灯します。
2．検知範囲内に入ってください。
　器具が、点灯します。
3．再度検知範囲の外に出てください。
　設定された点灯保持時間（多少ばらつきがあります）後、器具は消灯します。

使用上のご注意

・ラジオ、テレビや赤外線リモコン方式の機器は照明器具から離してご使用ください。
　雑音が入ったり、正常に動作しない場合があります。
・同時通訳機等の誘導無線をご使用になられる場合、雑音が入る場合があります。
　事前に確認し、対策を講じてください。
・この器具（センサ）は、熱線を検知する為、人体以外の温度変化でも検知する場合があります。
　（例）　・太陽光などの強い光の直接照射
　　・エアコンなどの気流
　　・検知範囲内の照明器具
　　・ブラインドやカーテンなどの動き
　　・人体以外の小動物の動き
　　・強いノイズが入った場合
・この器具（センサ）は、温度変化を検知する為、以下の様な場合には検知範囲や感度が
　多少鈍くなる場合があります。
　（例）　・夏場など周囲温度が人体とあまり変わらない場合
・この器具（センサ）は、”動き”を検知する為、静止している場合や動きの小さい場合は
　検知しない場合があります。
・センサのビームを遮断する障害物がある場合は、検知できません。
　（人の動きが小さく、検知カバー率の低い所は、点灯保持時間の設定を”６分”にしてご使用ください。）
・センサによる照明器具の点滅回数が極端に多いときは、ランプなどの寿命が短くなります。
　（点灯保持時間の設定を”６分”にしてご使用ください。）

保証について

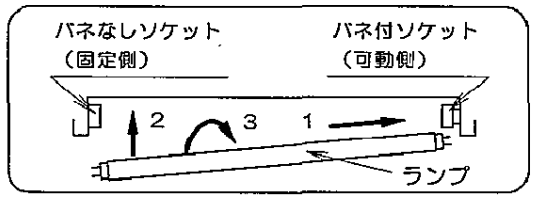
・保証について・・・・・この商品の保証期間は１年間です。但し、安定器は３年間です。
　　ランプ・グロー点灯管・電池等の消耗品は除きます。詳細は弊社カタログをご参照ください。
・保証書について・・・・保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。

お手入れ・ランプ交換 ⚠注意（必ず電源を切って行なってください。感電の原因となります。）

・器具の清掃について ---------- ・水または中性洗剤を用いて、汚れた部分を軽く拭き取ってください。
　シンナー、ベンジン、アルカリ系洗剤で拭かないでください。
　変色・変質、強度低下による破損の原因となります。
・ランプ交換について ---------- ・本体表示にしたがって、下記の指定された部品を使用してください。
　（パナソニック製蛍光ランプをご使用ください。）

交換部品	蛍光ランプ
	ＦＨＦ３２

1．可動側にランプを押し込む。
2．ランプを固定側に差し込む。
3．ランプを９０°回転させる。



パナソニック株式会社　施設・店舗照明ビジネスユニット　〒571－8686　大阪府門真市門真1048
お問い合わせ先　パナソニックお客様ご相談センター　0120－878－365（フリーダイヤル）　0120－878－236（FAX）
MN0399－060112